



# Golf Golf Variant クイックユーザーガイド

初めに本書をお読みください



# Golf、Golf Variant に関する資料

## 本書



## クイックユーザーガイド

基本的な運転方法、装備の使用方法などをわかりやすく説明しています。

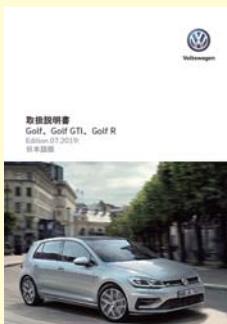
ご使用にあたっての注意、警告に関する内容は、「取扱説明書」をお読みください。

モデル、グレード、オプションなどにより、装備が異なる場合があります。

本書内に記載されている一部の機能は、動画で機能の説明を確認することができます。

YouTube の Volkswagen Group Japan 公式チャンネルにアクセスしてご覧ください。

動画の閲覧には別途、通信料が発生します。パケット定額サービスなどの料金制度に加入されていない場合、パケット通信料が高額となりますので予めご注意ください。



## 取扱説明書

装備の詳細な使い方や、使用上の注意などについて記載しています。

本書と合わせて必ずお読みください。

# Golf Golf Variant

クイックユーザーガイド

目次

運転の前に

運転

便利な機能

# クイックユーザーガイド 目次

## 目次

外観 Golf	4
外観 Golf Variant	8
内装	12

## 1. 運転の前に 16

運転準備	16
リモコンキー	16
スマートエントリー&スタートシステム “Keyless Access”	17
シート調整	18
ステアリングホイールの調整	20
ミラー調整	21
パワーウィンドー	23
エアバッグ	24
ルームランプ、リーディングランプ	25

## 2. 運転 26

運転する	26
コンビネーションメーター	26
警告灯および表示灯	30
ディスプレイ表示 / 情報プロファイル	34
エンジンの始動・停止	39
シフト操作	40
パーキングブレーキ	42
Start/Stop システム	43
ライト	44
方向指示器	46
ウインドーワイパー、ウォッシャー	47
燃料の給油	48
AdBlue®	52
ディーゼルパーティキュレートフィルター (DPF)	53

## 3. 便利な機能 54

運転支援	54
インフォテイメントシステム	54
ドライビングプロファイル	58
アダプティブクルーズコントロールシステム “ACC”	61
レーンキープアシストシステム “Lane Assist”	65
渋滞時追従支援システム “Traffic Assist”	68
ブラインドスポットディテクション (後方死角検知機能)	69
リヤトラフィックアラート (後退時警告・衝突軽減ブレーキ機能)	70
ドライバー疲労検知システム “Fatigue Detection System”	72
プリクラッシュブレーキシステム “Front Assist” (歩行者検知対応シティエマージェンシーブレーキ機能付)	74
ESC (エレクトロニックスタビリティコントロール)	76
プロアクティブ・オキュパント・プロテクション	77
タイヤモニタリングシステム	78
パークディスタンスコントロール	80
リヤビューカメラ “Rear Assist”	82

## 外観 Golf

### フロントウインドー

- ・フロントウインドーワイパー **47 ページ**
- ・アシストシステム用カメラ **65 ページ**

パークディスタンスコントロール用センサー **80 ページ**

### レーダーセンサー

- ・アダプティブクルーズコントロールシステム“ACC” **61 ページ**
- ・プリクラッシュブレイキシステム“Front Assist” **74 ページ**

ドアミラー **21 ページ**



### ドア

- ・パワーウインドー **23 ページ**
- ・スマートエントリー&スタートシステム  
“Keyless Access” **17 ページ**

フロントフォグランプ **45 ページ**

ヘッドライト **44 ページ**



目次  
| 外観 Golf Variantドアミラー **21** ページ

フロントウインドー

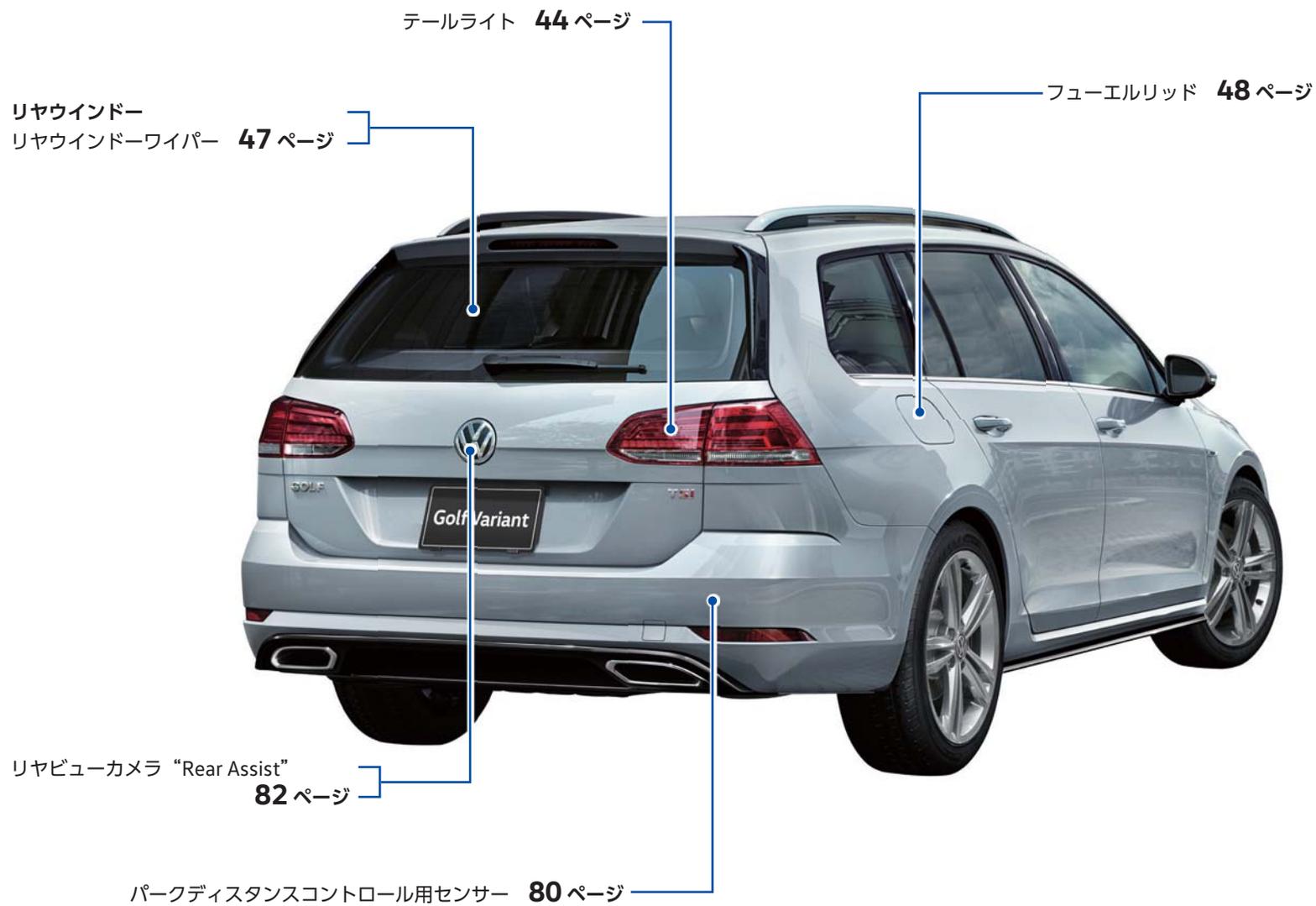
・フロントウインドーワイパー **47** ページ・アシストシステム用カメラ **65** ページヘッドライト **44** ページ

ドア

・パワーウインドー **23** ページ  
・スマートエントリー&スタートシステム  
"Keyless Access" **17** ページパークディスタンスコントロール用センサー **80** ページ

レーダーセンサー

・アダプティブクルーズコントロールシステム "ACC" **61** ページ  
・プリクラッシュブレーキシステム "Front Assist" **74** ページ



## 内装

助手席エアバッグカットオフスイッチ警告灯 **24 ページ**

インフォテインメントシステム **54 ページ**

助手席エアバッグカットオフスイッチ **24 ページ**

レバー

- ・ヘッドライト **44 ページ**
- ・方向指示器 **46 ページ**
- ・ドライバーアシストシステム用ボタン **35 ページ**

パドルシフト  
**41 ページ**

レバー

- ・ウインドーワイパー・ウォッシャー **47 ページ**
- ・マルチファンクションインジケーター **34 ページ**

コンビネーション  
メーター  
**26 ページ**

ライトスイッチ **44 ページ**

ドアミラー用回転式ノブ **21 ページ**

ステアリングホイール  
調整用レバー  
**20 ページ**

パワーウィンドースイッチ  
**23 ページ**

フロントシート

- ・マニュアルシート **18 ページ**
- ・パワーシート **19 ページ**

- ・マルチファンクションステアリングホイール
- ・マルチファンクションインジケーター
- ・アダプティブクルーズコントロールシステム “ACC”

**35 ページ**  
**61 ページ**

イグニッションスイッチ **39 ページ**



- ・ドライビングプロファイル機能ボタン **58** ページ
- ・Start/Stop システム OFF ボタン **43** ページ
- ・ESC/ASR ボタン **76** ページ

セレクターレバー **40** ページ



- ・パーキングブレーキボタン **42** ページ
- ・オートホールドボタン **42** ページ

パークディスタンスコントロールボタン **80** ページ

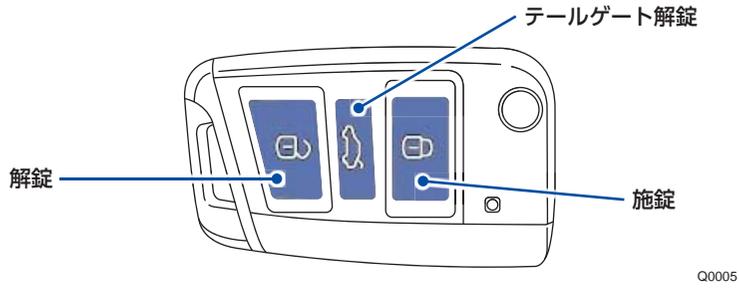
エンジンスタート / ストップボタン **39** ページ

# 運転の前に

## 運転準備

### リモコンキー

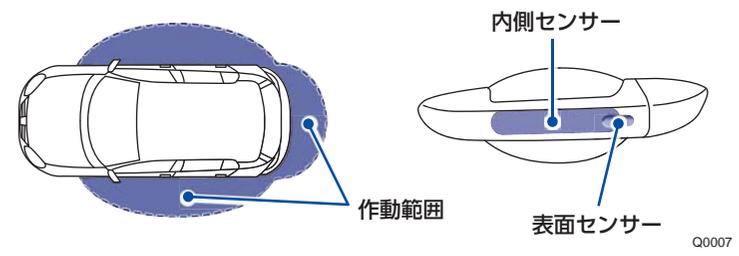
リモコンキーを使って、車から離れたところからドアとテールゲートを施錠、解錠することができます。



- 施錠ボタン…………… すべてのドアおよびテールゲートを施錠します。
  - 解錠ボタン…………… すべてのドアおよびテールゲートを解錠します。
  - テールゲート解錠ボタン… テールゲートのみ解錠します。
- 解錠後、数十秒ドアやテールゲートが開かれない場合、自動的に施錠します。

## スマートエントリー&スタートシステム “Keyless Access”

キーが作動範囲にあるとき、運転席または助手席ドアハンドルのセンサー部分に触れると、ドアとテールゲートを施錠、解錠することができます。



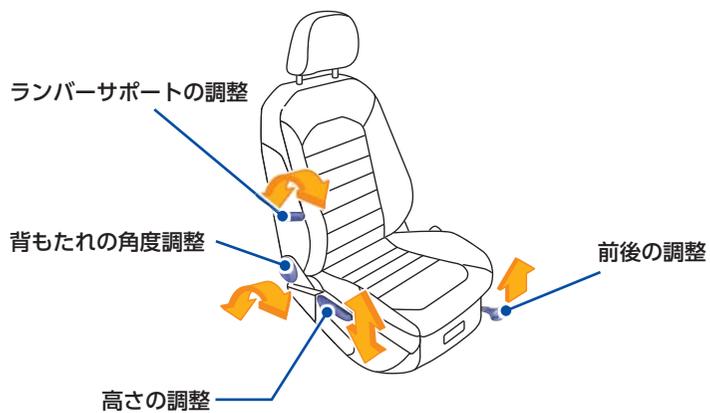
- 表面センサー…………… 触れると、全てのドアおよびテールゲートが施錠します。
- 内側センサー…………… 触れると、全てのドアおよびテールゲートが解錠します。

解錠後、数十秒ドアやテールゲートが開かれない場合、自動的に施錠します。  
 キーを車内に残した状態でドアハンドル表面のセンサーに触れると、方向指示器が4回点滅し、ドアを施錠できません。

## シートの調整

### マニュアルシートの調整

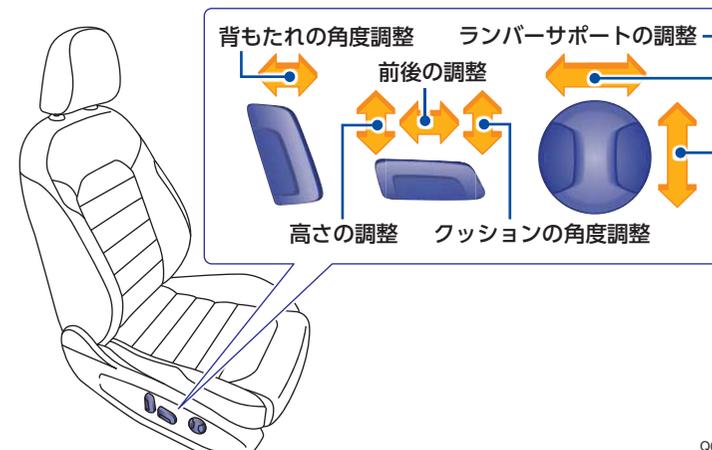
シートの高さ、前後、背もたれの角度、ランバーサポートを調整することができます。



Q0086

### パワーシートの調整

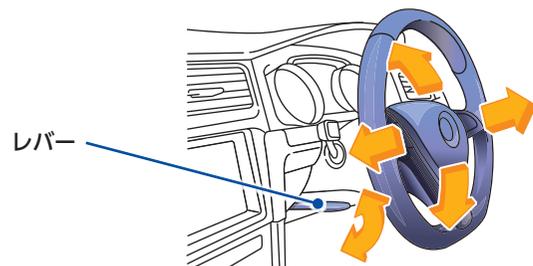
シートの高さ、シートの前後、クッションの角度、背もたれの角度、ランバーサポートのカーブ、ランバーサポートの高さを調整することができます。



Q0008

## ステアリングホイールの調整

ステアリングホイールの高さ、前後位置を調整することができます。



QM8001

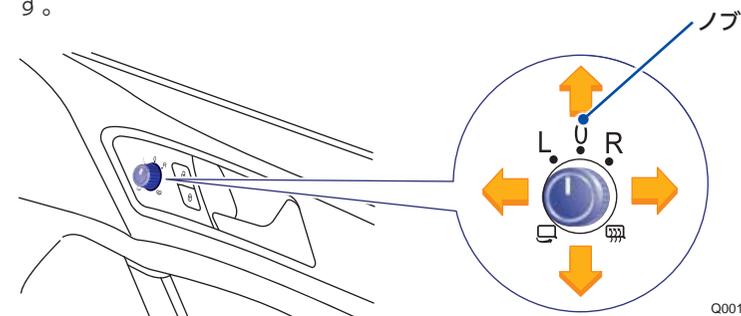
### 操作手順

- 1 レバーを下げます。
- 2 ステアリングホイールを前後または上下に動かして、位置を調整します。
- 3 調整した位置を保持し、レバーを上げて固定します。

## ミラーの調整

### ドアミラーの調整

運転席のドアについているドアミラー用回転式ノブで調整できます。



Q0015

### 操作手順

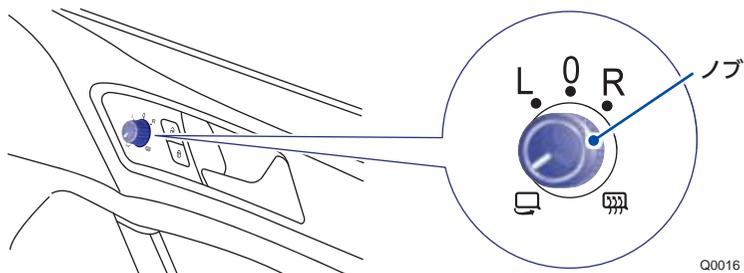
- 1 ノブを回して、“R”（運転席側）または“L”（助手席側）に合わせます。
- 2 ノブを上下、左右に動かして、ドアミラーを調整します。
- 3 ドアミラーの角度を調整した後、ノブを回して、“0”に合わせます。

### アドバイス

運転席側を調整すると、助手席側も同時に調整されます。助手席側を調整する場合は、先に運転席側を調整してください。  
この機能はインフォテインメントシステムで設定を切り替えることができます。

## ドアミラーの格納

運転席のドアについているドアミラー用回転式ノブを  に合わせると、自動的に格納されます。他の位置にすると復帰します。

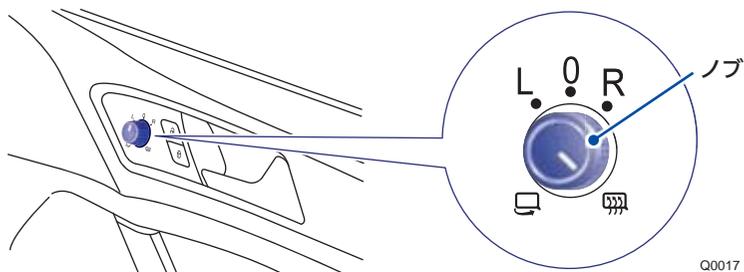


Q0016

車両をリモコンキー、またはスマートエントリー&スタートシステム“Keyless Access”で施錠することでも自動的に格納されます（イグニッションスイッチを“ON”にすると復帰）。この機能はインフォテインメントシステムで設定を切り替えることができます。

## ドアミラーヒーター

運転席のドアについているドアミラー用回転式ノブを  に合わせると、外気温度が 20℃以下の場合にドアミラーヒーターが作動します。

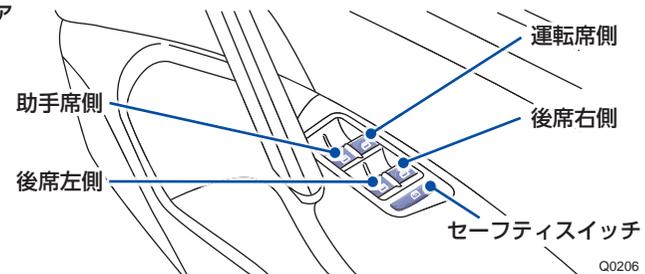


Q0017

## パワーウィンドー

各ドアにあるパワーウィンドースイッチで、ウィンドーの開閉を操作します。

運転席ドア



Q0206

セーフティスイッチを押すと、後席ドアのパワーウィンドーは作動しなくなります。

## アドバイス

リモコンキーを使って車外から全てのウィンドーおよび電動パノラマスライディングルーフの開閉を行うことができます。

リモコンキーの解錠ボタンを押し続けると開き、施錠ボタンを押し続けると閉まります。

全てのウィンドーおよび電動パノラマスライディングルーフが閉まると、方向指示器が 1 回点滅します。

この機能はインフォテインメントシステムで設定を切り替えることができます。

## エアバッグ

運転席側フロント、運転席足元、助手席側フロント、前席サイド、後席サイド、カーテンエアバッグが装備されています。

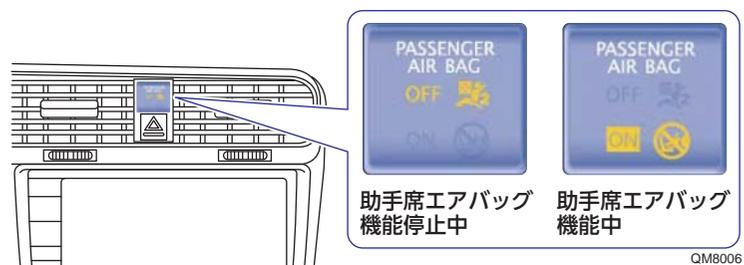
### 助手席側エアバッグの機能停止

後ろ向きに座るタイプのチャイルドシートを助手席に取り付けると、助手席側フロントエアバッグが作動した時に非常に危険ですので、機能を停止させてください。

助手席側ドアを開け、側面の助手席エアバッグカットオフスイッチを、キーを使って OFF にすると、助手席側フロントエアバッグの作動を停止することができます。



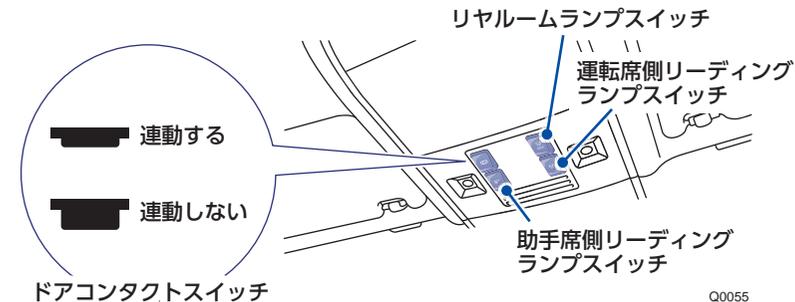
助手席側フロントエアバッグの作動を停止すると、センターコンソール上部の警告灯が切り替わります。



## ルームランプ、リーディングランプ

ルームミラーの近くにフロントルームランプ、後席天井にリヤルームランプがあります。

ドアコンタクトスイッチにより、ドアの開閉に連動して自動的に点灯 / 消灯させることができます。



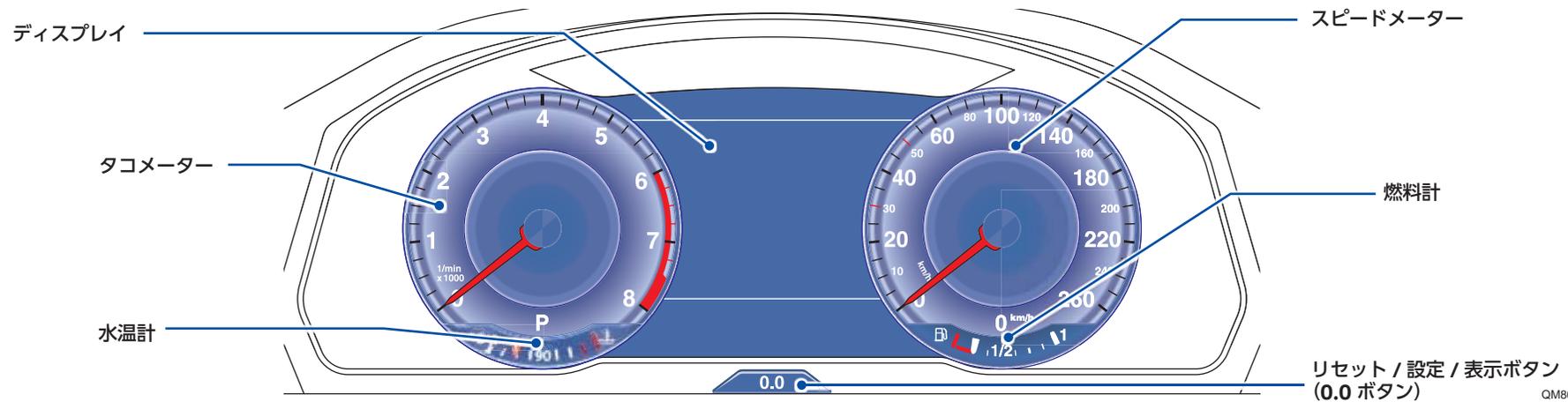
運転席 / 助手席側リーディングランプおよびリヤルームランプは、それぞれ独立して点灯します。

# 運転

## 運転する コンビネーションメーター



Q0205



QM8004

## 時計の設定方法

### 操作 手順

- 1 すべてのドアを閉めます。
- 2 ディスプレイに「時間」と表示されるまで **0.0** ボタンを押し続けます。
- 3 時表示がハイライトされますので、時を変更する場合は **0.0** ボタンを押して正しい時を設定してください。
- 4 分表示がハイライトされるまで待ちます。分を変更する場合は **0.0** ボタンを押して正しい分を設定してください。
- 5 **0.0** ボタンから手を離したまま待つと、ハイライト表示が終了し設定が完了します。

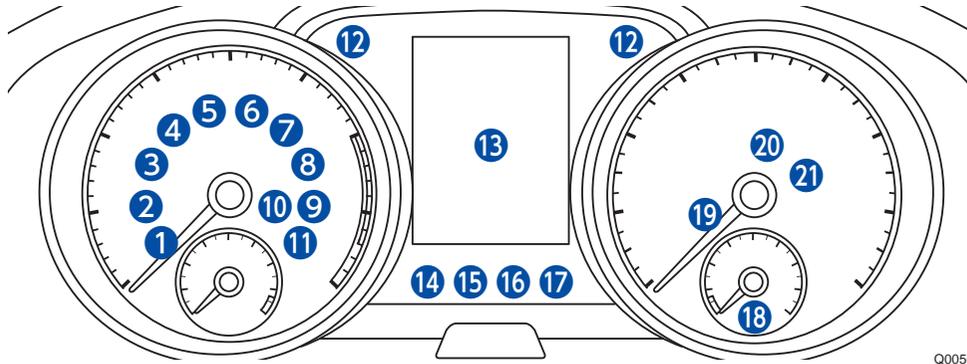
時計はインフォテイメントシステムでも設定することができます。

## 走行距離表示

トリップメーターは、前回リセット以降の走行距離を表示します。  
0.0 ボタンを短く押すと、トリップメーターがリセットされます。

## 警告灯および表示灯

### アナログメーター

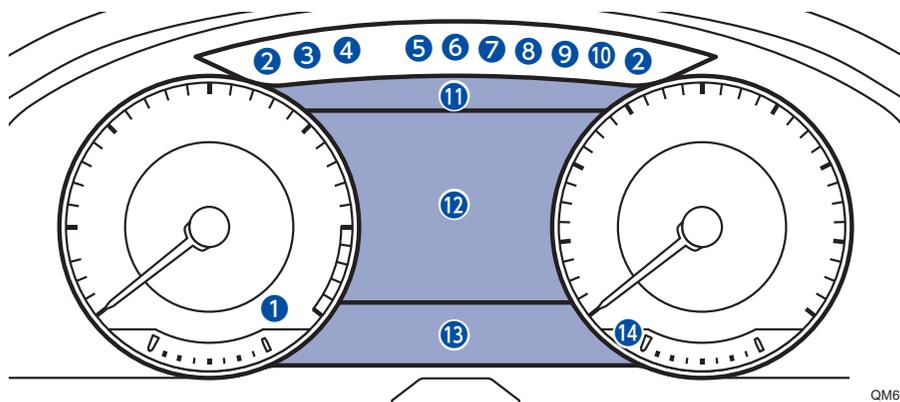


Q0050

位置	シンボル	意味
1		エアバッグ / シートベルトテンショナーシステム故障
2		前席シートベルト非着用
3		タイヤ空気圧低下、タイヤ空気圧モニタリングシステム故障
4		点灯：電動パワーステアリング故障 点滅：電動ステアリングコラムロック故障
4		点灯：電動パワーステアリング機能低下、バッテリー再接続 点滅：ステアリングコラムロック解除不可 / ロック不可
5		エンジン制御システム故障
6		点灯：排気ガス浄化システム故障 点滅：エンジン失火による触媒コンバーター損傷
7		点灯：ESC 故障、バッテリー再接続 点滅：ESC 作動中
8		ABS 故障
9		ブレーキシステム故障、ブレーキ液量少
10		ASR OFF
11		ハイビーム点灯
12		方向指示器 / 非常点滅表示灯作動中
13		冷却システム故障、冷却水量少、冷却水高温
13		エンジンオイル油圧低下
13		ブリクラッシュブレーキシステム接近警告
13		充電系統故障
13		エレクトロニックパーキングブレーキ故障
13		ライトのバルブ切れ
13		エンジン回転数制限

位置	シンボル	意味
13		ウインドーウォッシャー液量少
13		点灯：エンジンオイル量少 点滅：エンジンオイルシステム故障
13		燃料タンクのキャップが正しく閉められていない
13		アダプティブクルーズコントロール (ACC) 作動停止
13		ブリクラッシュブレーキシステム OFF
13		トランスミッション故障
13		アダプティブシャシーコントロール (DCC) 故障
13		ドア / テールゲート / ボンネットが開いています
13		後席シートベルト非着用
13		後席シートベルト着用
13		アダプティブクルーズコントロール (ACC) 先行車未検知
13		白色表示：アダプティブクルーズコントロール (ACC) 先行車検知 灰色表示：アダプティブクルーズコントロール (ACC) 非作動
13		サービスリマインダー、点検時期
13		外気温度 4℃以下
13		Start/Stop システム エンジン自動停止中
13		Start/Stop システム エンジン作動中、自動停止不可、自動再始動不可
13		低燃費走行状態
13		取扱説明書を確認してください
14		エレクトロニックパーキングブレーキ作動中
14		オートホールド作動中
15		ディスプレイの表示を確認してください
15		ディスプレイの表示を確認してください
16		点灯：クルーズコントロールシステム (CCS) / スピードリミッター ON、 アダプティブクルーズコントロール (ACC) 作動中 点滅：スピードリミッター設定速度超過
17		レーンキープアシストシステム待機
17		レーンキープアシストシステム作動中
18		燃料残量少
19		ブレーキパッド摩耗
20		リヤフォグランプ点灯
21		ブレーキペダルを踏んでください
21		点灯：ブレーキペダルを踏んでください 点滅：セレクトアーレパーのロックボタンを押してください

## Active Info Display



QM6055

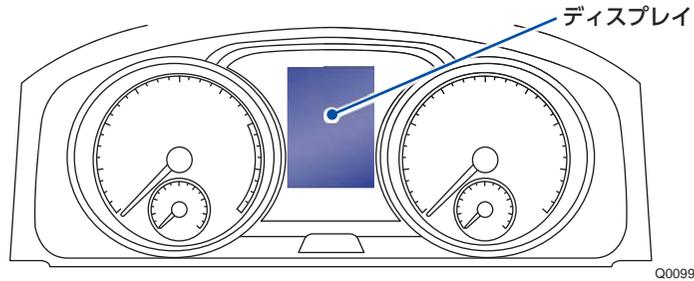
位置	シンボル	意味
1		冷却システム故障、冷却水量少、冷却水高温
2		方向指示器 / 非常点滅表示灯作動中
3		エアバッグ / シートベルトテンショナーシステム故障
4		点灯：電動パワーステアリング故障 点滅：電動ステアリングコラムロック故障
4		点灯：電動パワーステアリング機能低下、バッテリー再接続 点滅：ステアリングコラムロック解除不可 / ロック不可
5		エレクトロニックパーキングブレーキ作動中
5		オートホールド作動中
6		ディスプレイの表示を確認してください
6		ディスプレイの表示を確認してください
7		点灯：排気ガス浄化システム故障 点滅：エンジン失火による触媒コンバーター損傷
8		点灯：ESC 故障、バッテリー再接続 点滅：ESC 作動中
9		ABS 故障
10		ブレーキシステム故障、ブレーキ液量少
11		外気温度 4℃以下
12		エンジンオイル油圧低下
12		プリクラッシュブレーキシステム接近警告
12		充電系統故障
12		充電系統故障
12		エレクトロニックパーキングブレーキ故障

位置	シンボル	意味
12		ライトのバルブ切れ
12		エンジン回転数制限
12		ウインドーウォッシャー液量少
12		点灯：エンジンオイル量少 点滅：エンジンオイルシステム故障
12		燃料タンクのキャップが正しく閉められていない
12		トランスミッション故障
12		アダプティブシャシーコントロール (DCC) 故障
12		ドア / テールゲート / ボンネットが開いています
12		アダプティブクルーズコントロール (ACC) 作動
12		サービスリマインダー、点検時期
12		取扱説明書を確認してください
13		前席シートベルト非着用
13		タイヤ空気圧低下、タイヤ空気圧モニタリングシステム故障
13		ASR OFF
13		ハイビーム点灯
13		プリクラッシュブレーキシステム OFF
13		後席シートベルト非着用
13		後席シートベルト着用
13		アダプティブクルーズコントロール (ACC) 作動中先行車未検知
13		アダプティブクルーズコントロール (ACC) 作動中先行車検知
13		レーンキープアシストシステム待機
13		レーンキープアシストシステム作動中
13		ブレーキパッド摩耗
13		リヤフォグランプ点灯
13		ブレーキペダルを踏んでください
13		点灯：ブレーキペダルを踏んでください 点滅：セレクターレバーのロックボタンを押してください
14		燃料残量少

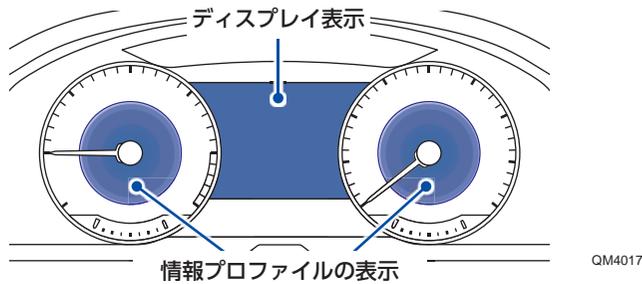
## ディスプレイ表示 / 情報プロフィール

コンビネーションメーターのディスプレイで様々なドライビングデータを確認することができます。

### アナログメーター

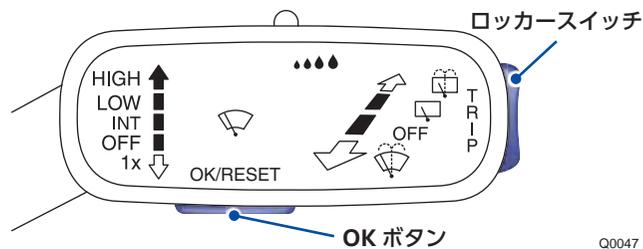


### Active Info Display



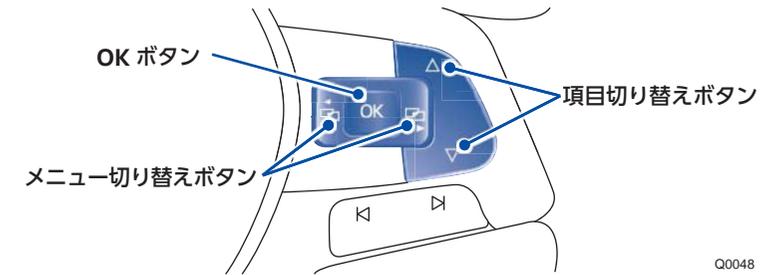
### レバーでの操作

ディスプレイの表示は、ステアリングホイール右側のレバーについているロッカースイッチの上下および OK ボタンで操作します。



### マルチファンクションステアリングホイールでの操作

ディスプレイの表示は、マルチファンクションステアリングホイール右側のボタンで操作します。

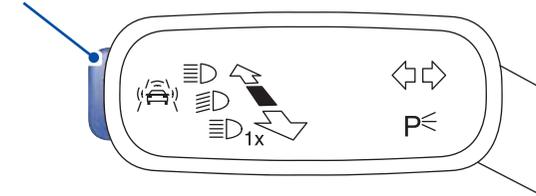


### ドライバーアシストシステム用ボタン

ステアリングホイール左側の方向指示器レバーについているボタン、またはマルチファンクションステアリングホイール左側のボタンでアシストシステムのメニューを呼び出すことができます。

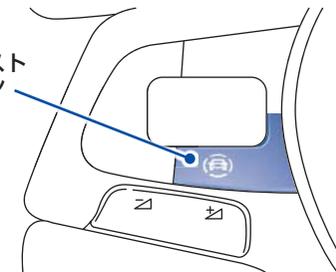
#### 方向指示器レバー

##### ドライバーアシストシステム用ボタン



### マルチファンクションステアリングホイール

##### ドライバーアシストシステム用ボタン



メニューと表示項目

メニュー	項目
走行データ (マルチファンクションインジケータ)	<b>消費量</b> 現在の燃料消費率を表示します。
	<b>Φ - 燃費 ※</b> 平均燃費を表示します。 イグニッションスイッチを ON にしてから 300m 走行後に表示されます。
	<b>走行可能距離</b> 残りの燃料で走行可能な距離を表示します。
	<b>快適装備</b> 燃料消費量に影響を及ぼしている、現在使用中の装備を表示します。
	<b>走行時間 ※</b> イグニッションスイッチを ON にしてからの経過時間を表示します。
	<b>走行距離 ※</b> イグニッションスイッチを ON にしてからの走行距離を表示します。
	<b>Φ - 速度 ※</b> 平均車速を表示します。 イグニッションスイッチを ON にしてから 100m 走行後に表示されます。
	<b>デジタル速度</b> 現在の車速を表示します。
	<b>警告速度</b> 警告速度の設定をすることができます。
	<b>油温</b> エンジンオイル温度を表示します。
アシストシステム	以下の ON/OFF を切り替えることができます。 ・レーンキープアシストシステム (Lane Assist) ・プリクラッシュブレーキシステム (Front Assist)  ACC および Lane Assist の作動状態を表示します。
ナビゲーション	
オーディオ	オーディオ / ナビゲーションシステムの取扱説明書を参照してください。
電話	
車両ステータス	警告 / 情報テキストを表示します。

メニュー	項目
情報プロファイル表示 (Active Info Display のみ)	<b>クラシック</b> 左右丸型メーター共に従来のコンビネーションメーターと同様の表示になります。
	<b>燃費&amp;走行可能距離</b> 左側丸型メーター：現在の燃費がグラフィック表示、および平均燃費がデジタル表示されます。 右側丸型メーター：走行距離がデジタル表示されます。
	<b>効率</b> 左側丸型メーター：現在の燃費がグラフィック表示、および平均燃費がデジタル表示されます。 右側丸型メーター：低燃費の走行状態が表示されます。
	<b>ナビゲーション</b> 左側丸型メーター：ルート案内が作動している場合は目的地までの残存距離および到着時刻が表示され、ルート案内が作動していない場合は海拔が表示されます。 右側丸型メーター：ルート案内が作動している場合は矢印ナビが表示され、ルート案内が作動していない場合はコンパスが表示されません。
	<b>ドライバーアシストシステム</b> 左側丸型メーター：各種ドライバーアシストシステムがグラフィック表示される、または走行時間がデジタル表示されます。 右側丸型メーター：矢印ナビが表示される、またはコンパスが表示されます。

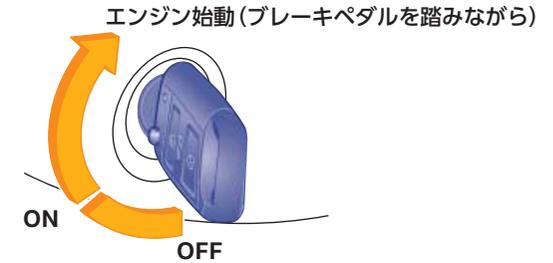
※：以下の3種類のメモリーがあり、OK ボタンで表示を切り替えることができます。

- スタート後…… イグニッションスイッチをONにしてからのデータを表示します。イグニッションスイッチOFF後、約2時間経過するとリセットされます。
- 給油後……… 前回給油以降のデータを表示します。給油するとリセットされます。
- 累計走行データ… 長期間のデータを表示します。積算での走行時間が20時間、もしくは100時間、または走行距離が2,000km、もしくは10,000kmに達する毎にリセットされます。(仕様によって異なります)

## エンジンの始動・停止

### イグニッションスイッチ

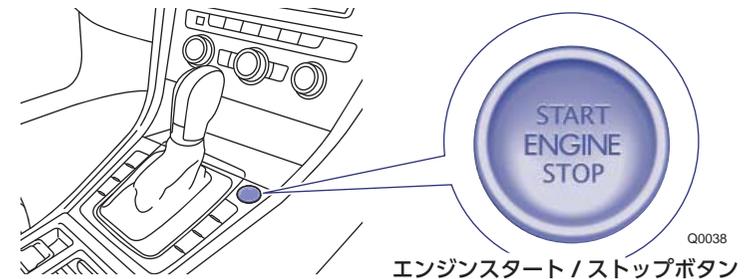
ステアリングコラム右側のイグニッションスイッチでエンジンを始動・停止します。



Q0022

### エンジンスタート/ストップボタン

センターコンソールのエンジンスタート/ストップボタンで、エンジンを始動・停止します。



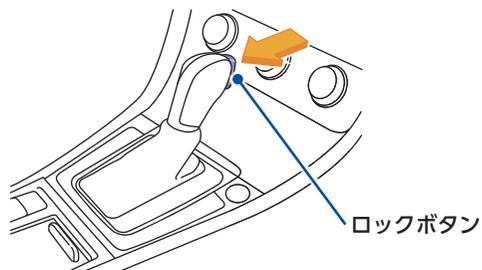
Q0038

目的	操作
エンジン始動	ブレーキペダルを踏んだまま、エンジンスタート/ストップボタンを短く押します。
エンジン停止	エンジンスタート/ストップボタンを短く押します。
イグニッションスイッチ ON/OFF の切り替え	ブレーキペダルを踏まずに、エンジンスタート/ストップボタンを短く押します。

## シフト操作

### セレクターレバーの操作

セレクターレバーを“P”の位置からシフトする場合は、ブレーキペダルを踏み、ロックボタンを押しながらシフトします。



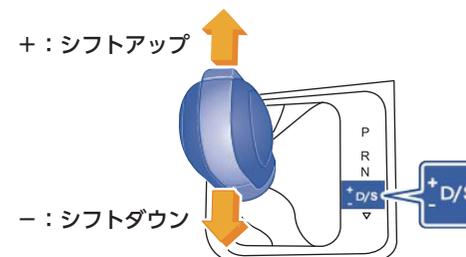
Q0039

“D”と“S”を切り替えるには、セレクターレバーを後方に引きます。セレクターレバーは自動的に元の位置に戻ります。

セレクターレバーの位置	働き
P	駐車、およびエンジンを始動するとき
R	後退させるとき
N	駆動力は伝達されません
D/S	通常走行（オートマチックモード） D：ノーマルプログラム S：スポーツプログラム
▽	“D”と“S”を切り替えるとき
+ -	ティプトロニック（マニュアルモード）

### ティプトロニック（マニュアルモード）

セレクターレバーを“D/S”の位置から左側に倒すとマニュアルモードになり、思いどおりの変速段を選択して運転することができます。“+”（前方に押す）でシフトアップ、“-”（後方に引く）でシフトダウンします。



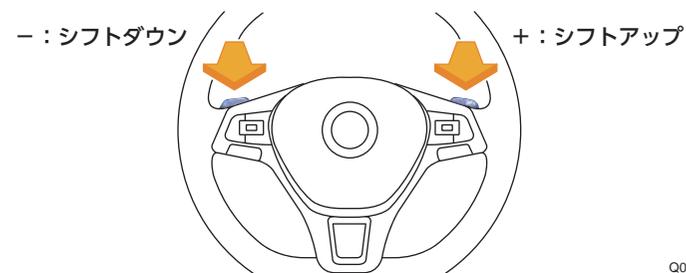
Q0040

オートマチックモードに戻すには、セレクターレバーを右側に戻してください。

### パドルシフト

ティプトロニックのギヤシフトをステアリングホイールのパドルレバーで操作することができます。

右側のパドルレバー“+”を手前に引くとシフトアップ、左側のパドルレバー“-”を手前に引くとシフトダウンします。



Q0041

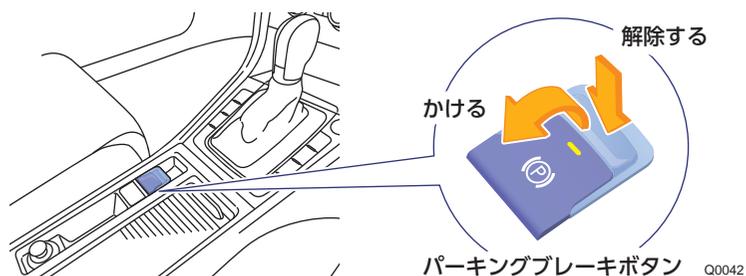
セレクターレバーが“D/S”の位置にあるときにパドルレバーを操作することで、マニュアルモードに切り替えることができます。

オートマチックモードに戻すには、右側のパドルレバー“+”を約1秒間、手前に引いてください。

## パーキングブレーキ

### エレクトロニックパーキングブレーキ

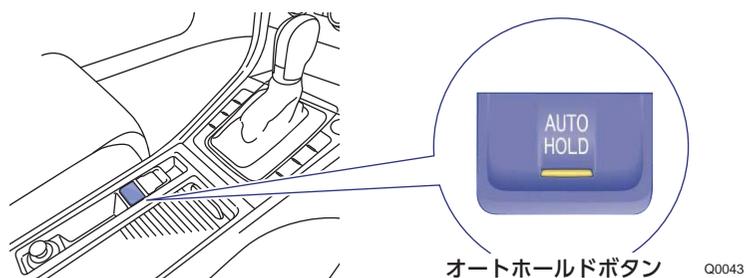
パーキングブレーキをかけるには、ボタンを引きます。パーキングブレーキを解除するには、イグニッションを ON にしたあと、ブレーキペダルを踏みながらボタンを押します。また、アクセルペダルを踏んで車両を発進させた場合も、パーキングブレーキは自動的に解除されます。



車両が動き出す可能性がある状態で運転席ドアを開けた時など、システムが不適切な駐車状態と判断した場合、パーキングブレーキが自動的に作動します。

### オートホールド

オートホールドを ON にすると、停車後にブレーキペダルを放した時にパーキングブレーキが自動的に作動し、車両を停止状態で保持することができます。



## Start/Stop システム

アイドリングストップ技術により無駄な燃料の消費を抑えるシステム。車両を停止させる際にブレーキペダルを踏みつけると、車両停止直前または停止完了時にエンジンが停止。発進の際はブレーキペダルから足を離せばスムーズに再始動します。エンジンの作動状態はコンビネーションメーターのディスプレイに表示されます。

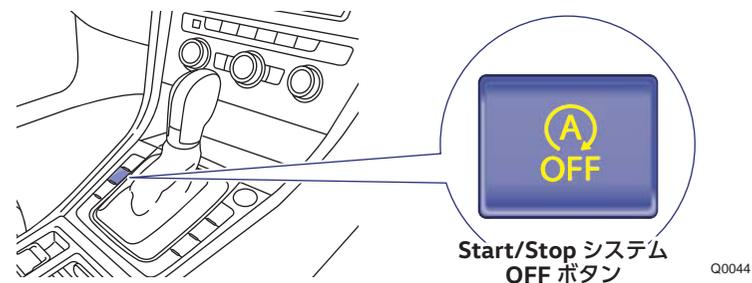
-  …… エンジン自動停止中
-  …… エンジン作動中、自動停止不可、または自動停止中で自動再始動できない

自動再始動できない場合、セレクターレバーを“P”に戻してから手動でエンジンを始動してください。

自動停止・自動再始動が可能な条件の詳細は取扱説明書の「スタートアシストシステム」を参照してください。

### Start/Stop システムの機能停止

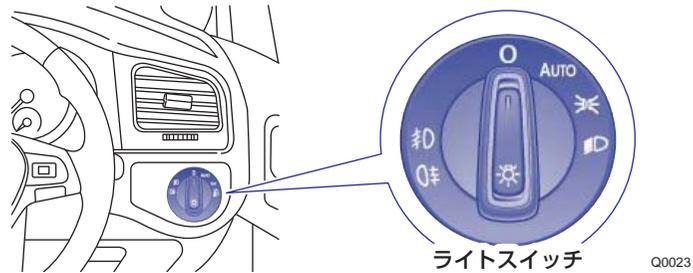
Start/Stop システムの機能を停止する場合は、セレクターレバー横の Start/Stop システム OFF ボタンを押します。OFF にするとボタンの表示灯が黄色に点灯します。



## ライト

### ヘッドライト

運転席右側のライトスイッチでヘッドライトを点灯します。



- 0** ……ヘッドライト消灯
- AUTO** ……周囲の明るさに応じて自動的に点灯または消灯
- ……スモールライト点灯
- ……ヘッドライト点灯（ロービーム）

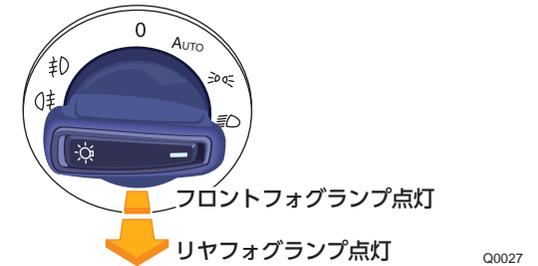
ステアリングホイール左側のレバーを前方に押しとハイビーム、元の位置に戻すとロービームになります。

レバーを手前に引いている間、ハイビームが点灯します。（パッシング）



### フォグランプ

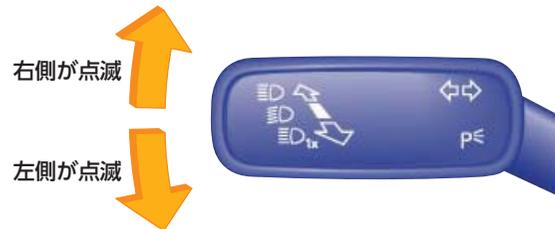
ライトスイッチが AUTO、スモールライト点灯、またはヘッドライト点灯の位置でライトスイッチを手前に引くと、フォグランプを点灯します。



- 手前に 1 段階目 …… フロントフォグランプ点灯
- 手前に 2 段階目 …… リヤフォグランプ点灯

## 方向指示器

ステアリングホイール左側のレバーで、方向指示器を点滅させます。



Q0028

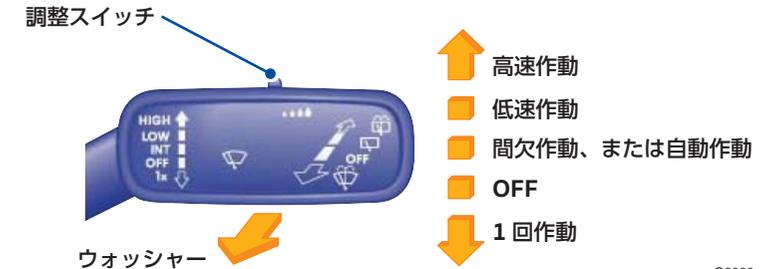
## 車線変更点滅機能

レバーを軽く操作すると、方向指示器が3回点滅します。この機能はインフォテインメントシステムで設定を切り替えることができます。

## ウィンドーワイパー、ウォッシャー

### フロントワイパー

ステアリングホイール右側のレバーで、フロントワイパー・ウォッシャーを作動します。



Q0030

ウォッシャーを作動させると、ワイパーが数回作動します。調整スイッチで、間欠間隔、またはレインセンサーの感度を調整します。レインセンサー装備車は、インフォテインメントシステムで自動作動の機能の ON/OFF を切り替えることができます。

### リヤワイパー

ステアリングホイール右側のレバーで、リヤワイパー・ウォッシャーを作動します。



Q0031

ウォッシャーを作動させると、ワイパーが数回作動します。

### 後退時のリヤワイパー自動作動

フロントワイパーが ON のときにセレクターレバーを“R”にシフトすると、リヤワイパーが自動的に作動します。この機能はインフォテインメントシステムで設定を切り替えることができます。

## 燃料の給油

### ガソリン車

給油前に、下記の状態になっていることを確認してください。

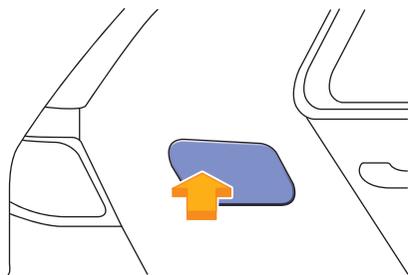
- イグニッションスイッチが“OFF”
- セレクターレバーが“P”
- パーキングブレーキがかかっている

#### 操作 手順

① キー、またはセンターロックングスイッチで車両を解錠します。

② フューエルリッドを開きます。

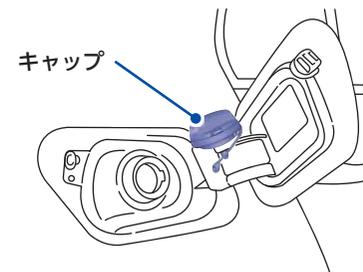
フューエルリッドは車両の右側後方にあります。  
フューエルリッドの後部を押すと手前に開きます。



Q0045

③ 燃料タンクのキャップを開けます。

キャップを反時計方向に回して外し、フューエルリッドのヒンジ部に掛けます。



Q0046

④ 給油します。

使用燃料 …………… 無鉛プレミアム（無鉛ハイオク）

⑤ 燃料タンクのキャップを閉めます。

キャップを「カチッ」と音がするまで時計方向に回します。

⑥ フューエルリッドを閉めます。

## ディーゼル車

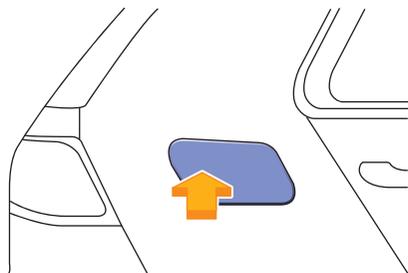
給油前に、下記の状態になっていることを確認してください。

- イグニッションスイッチが“OFF”
- セレクタレバーが“P”
- パーキングブレーキがかかっている

### 操作 手順

- 1 キー、またはセンターロックスイッチで車両を解錠します。
- 2 フューエルリッドを開きます。

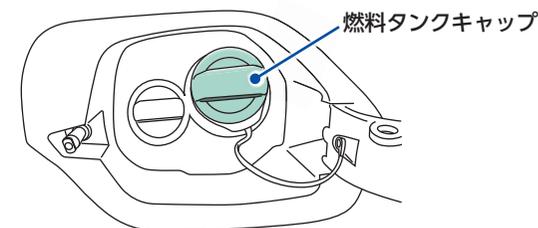
フューエルリッドは車両の右側後方にあります。  
フューエルリッドの後部を押すと手前に開きます。



Q0045

- 3 燃料タンクのキャップを開けます。

キャップを反時計方向に回して外し、フューエルリッドのヒンジ部に掛けます。



QM8109

- 4 給油します。  
使用燃料 …………… ディーゼル燃料（軽油）
- 5 燃料タンクのキャップを閉めます。  
キャップを「カチッ」と音がするまで時計方向に回します。
- 6 フューエルリッドを閉めます。

給油に関する注意：

給油する際、燃料の種類に注意してください。  
燃料を間違えて給油してしまった場合は、走行せずに直ちにフォルクスワーゲン正規販売店へ連絡してください。

### アドバイス

ディーゼル燃料は外気温が低くなると凍結し、エンジンの故障につながる恐れがあります。  
ディーゼル燃料は、その地域の気温に適した燃料が存在しますので、寒冷地へ移動したときは、到着後できるだけ早く寒冷地用の燃料を補給してください。

## AdBlue®

TDI 車両は、一定の走行距離を目安に AdBlue® (尿素水溶液) の補充が必要となります。

AdBlue® の走行可能距離は、コンビネーションメーターで必ず確認してください。

「走行データ」 → 「AdBlue の走行可能距離」

AdBlue® が無くなると、車両の走行ができなくなります。

AdBlue® の残量が低下すると警告音とともにコンビネーションメーターに警告表示されます。

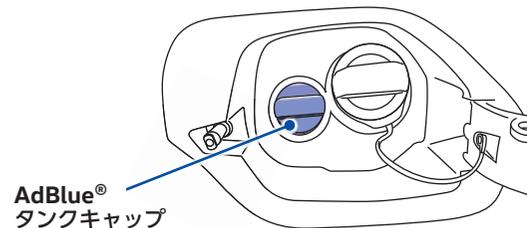
警告表示	意味
	AdBlue® の残量が低下 (AdBlue® 残量による走行可能距離が、2,400km 以下) 早めの AdBlue® を補充することをお勧めします。
	AdBlue® の残量がさらに低下 コンビネーションメーターに表示された AdBlue® の走行可能距離以内に必ず補充してください。
	AdBlue® の残量がゼロ 一度エンジンを切ると、再始動することができません。 エンジンを再始動するためには、AdBlue® を補充してください。

### アドバイス

AdBlue® 残量による走行可能距離が 1,000km になる前に十分な量の AdBlue® を補充してください。

## AdBlue® の補充

AdBlue® は、キャップ (青色) を開いて補充します。



QM8110

## ディーゼルパーティキュレートフィルター (DPF)

ディーゼルパーティキュレートフィルター (DPF) は排ガス中の PM (微粒子物質) を処理します。

DPF で吸着された PM はエンジン制御により定期的に除去されます。

ただし、街乗りなど短距離走行のみの走行の場合、DPF の掃除が完了せず、PM が徐々に堆積しコンビネーションメーターに以下の警告灯が点灯されます。

警告表示	意味
	DPF に PM が堆積しています。 法定速度を遵守し、一定時間走行しエンジン制御による DPF の掃除をサポートしてください。DPF の掃除が完了すると警告灯は消灯します。

安全に関する警告や、システムの作動の詳細は、取扱説明書に記載されています。

# 便利な機能

## 運転支援

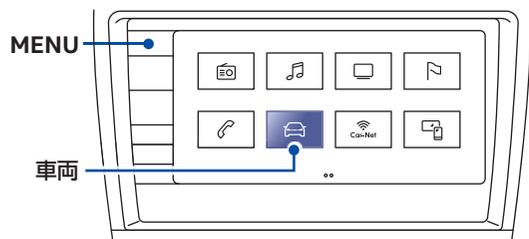
### インフォテイメントシステム

#### 車両設定

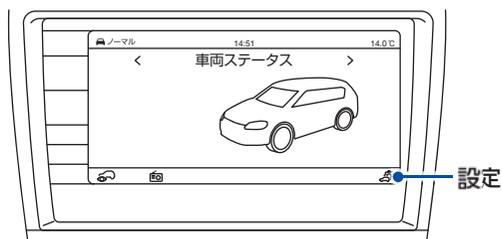
タッチパネルディスプレイを使って、車両の様々な機能の設定をすることができます。

#### 操作手順

- 1 ディスプレイの「MENU」を選択します。
- 2 ディスプレイの「車両」を選択します。
- 3 ディスプレイの「設定」を選択します。
- 4 車両設定画面が表示されるので、各項目を選択し設定します。



QM8010



QM8007

車両設定画面では、以下の各種設定を行うことができます。

メニュー	サブメニュー	設定方法
ESCシステム	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>以下のシステムのON・OFFを切り替えることができます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- トラクションコントロールシステム (ASR)</li> <li>- エレクトロニックスタビリティコントロール (ESC)</li> <li>- エレクトロニックスタビリティコントロールのスポーツモード (ESC Sport)</li> </ul> </li> </ul>
タイヤ	タイヤ空気圧警告灯	<ul style="list-style-type: none"> <li>タイヤモニタリングシステムのリセット操作ができます。</li> </ul>
	ウインタータイヤ	<ul style="list-style-type: none"> <li>速度警告のON・OFFの切り替えおよび速度警告の車速設定をすることができます。</li> </ul>
パーソナライズ	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>パーソナライズのON・OFFを切り替えることができます。</li> <li>以下の機能の設定をすることができます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- アカウントの選択やアカウント名の変更など</li> <li>- 手動または自動でのリモコンキーの割り当て</li> <li>- アカウントに記憶させていた設定やリモコンキーの割り当てなどのリセット</li> </ul> </li> </ul>
ライト	オートライトシステム	<ul style="list-style-type: none"> <li>以下の機能のON・OFFを切り替えることができます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- ダイナミックライトアシスト</li> <li>- ダイナミックコーナリングライト</li> <li>- オートライトシステム (雨天時)</li> <li>- 車線変更点滅機能</li> </ul> </li> <li>以下の機能を設定することができます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- オートライトシステムの始動時間</li> <li>- トラベルモード (右側 / 左側通行)</li> </ul> </li> </ul>
	ルームランプ	<ul style="list-style-type: none"> <li>以下の機能を設定することができます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- メーター / スイッチの明るさ</li> <li>- フロントアンビエントライト</li> <li>- ドア内アンビエントライト</li> <li>- フットウェルランプ</li> </ul> </li> </ul>
	[カミングホーム / リービングホーム]機能	<ul style="list-style-type: none"> <li>以下の機能を設定することができます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- カミングホーム機能の作動時間</li> <li>- リービングホーム機能の作動時間</li> </ul> </li> </ul>

メニュー	サブメニュー	設定方法
ドライバーアシスト	ACC (アダプティブクルーズコントロール)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 前回選択した設定の適用の ON・OFF を切り替えることができます。</li> <li>• 以下の機能を設定することができます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 走行プログラム</li> <li>- 車間距離レベル</li> </ul> </li> </ul>
	Front Assist (プリクラッシュブレーキシステム)	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 以下の機能の ON・OFF を切り替えることができます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 接近警報</li> <li>- 車間距離警告の表示</li> </ul> </li> </ul>
	Lane Assist	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 以下の機能の ON・OFF を切り替えることができます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- レーンキープアシスト “Lane Assist”</li> <li>- アダプティブレーンガイド</li> </ul> </li> </ul>
	ブラインドスポットディテクション	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ブラインドスポットディテクションの ON・OFF を切り替えることができます。</li> </ul>
	疲労検知システム	<p>ドライバー疲労検知システム “Fatigue Detection System” の ON・OFF を切り替えることができます。</p>
	プロアクティブ・オキュパント・プロテクション	<p>プロアクティブオキュパントプロテクションの ON・OFF を切り替えることができます。</p>
Park Assist	パークディスタンスコントロール	<ul style="list-style-type: none"> <li>• パークディスタンスコントロールの自動作動の ON・OFF を切り替えることができます。</li> <li>• 以下の機能を設定することができます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- フロント/リヤの音量</li> <li>- フロント/リヤのトーンレベル</li> <li>- パークディスタンスコントロール作動時のインフォテイメントシステムの音量</li> </ul> </li> </ul>
	リヤトラフィックアラート	<ul style="list-style-type: none"> <li>• リヤトラフィックアラートの ON・OFF を切り替えることができます。</li> </ul>
ミラーおよびワイパー	ミラー	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 以下の機能の ON・OFF を切り替えることができます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- ドアミラーの同期調整</li> <li>- ドアミラーの後退時位置設定</li> <li>- 駐車時の格納</li> </ul> </li> </ul>
	ワイパー	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 以下の機能の ON・OFF を切り替えることができます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 自動ワイパー (雨天時)</li> <li>- 後退時のリヤウインドーワイパー作動</li> </ul> </li> </ul>

メニュー	サブメニュー	設定方法
開閉	ウインドー操作	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ウインドーコンビニエンスオープンの設定をすることができます。</li> </ul>
	集中ドアロック	<ul style="list-style-type: none"> <li>• ドア解錠の設定をすることができます。</li> <li>• 自動施錠の ON・OFF を切り替えることができます。</li> </ul>
コンビネーションメーター	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>• マルチファンクションインジケーターに表示させる項目を選択することができます。</li> </ul>
日付と時間	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 時刻や日付などの設定をすることができます。</li> </ul>
単位設定	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 距離や車速などの単位を設定することができます。</li> </ul>
サービス	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 以下のデータが表示されます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 車体番号</li> <li>- 次回の点検整備の時期</li> <li>- 次回のエンジンオイル交換の時期</li> </ul> </li> </ul>
工場出荷時設定	—	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 以下の設定をリセットすることができます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 全ての設定</li> <li>- パーソナライズ</li> <li>- ライト</li> <li>- ドライバーアシスト</li> <li>- 駐車支援</li> <li>- ミラーおよびワイパー</li> <li>- 開閉</li> <li>- コンビネーションメーター</li> </ul> </li> </ul>

## ドライビングプロフィール

### ドライビングプロフィールとは

各モードごとにエンジンやトランスミッションなどの設定を最適化することで、走行状況などに応じてドライバーのお好みの運転特性を選択することができます。

### ドライビングプロフィールの切り替えかた

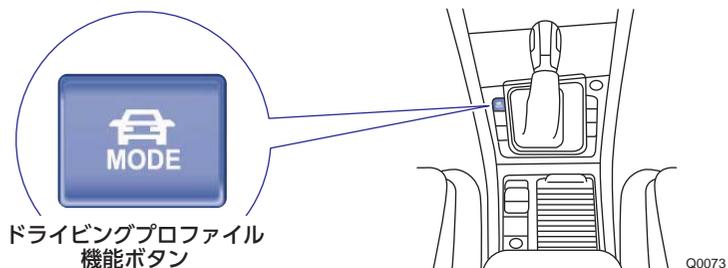
ドライビングプロフィール機能ボタンを押すごとに、ドライビングプロフィールが切り替わります。

インフォテイメントシステムのディスプレイに選択中のドライビングプロフィールが表示されます。

以下の5つのドライビングプロフィールが選択できます。

選択できるドライビングプロフィールの種類は車種により異なります。

- コンフォート  
(アダプティブシャシーコントロール (DCC) 付車)
- ノーマル
- スポーツまたはレース
- エコ
- カスタム



### コンフォート (アダプティブシャシーコントロール (DCC) 付車)

乗り心地を重視した特性になります。おもに路面状況が荒れているときや、高速道路を長時間走行するときなどに選択します。

### ノーマル

標準的な特性になるため、通常走行時に選択します。

### スポーツまたはレース

走行性能を重視した特性になるため、スポーツ走行などをするときを選択します。

### エコ

燃費を重視した特性になるため、低燃費運転をしたいときに選択します。

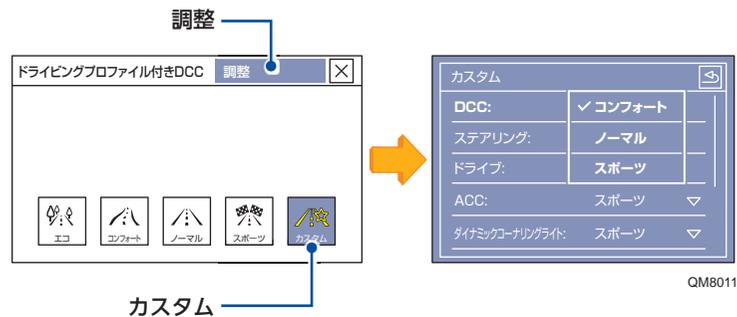
### カスタム

各システムをお好みの特性に設定することができます。

## ドライビングプロファイル「カスタム」の設定のしかた

### 操作 手順

- 1 ドライビングプロファイル機能ボタンを押します。
- 2 ディスプレイの「カスタム」を選択します。
- 3 「調整」を選択します。
- 4 システムごとの特性を選択します。



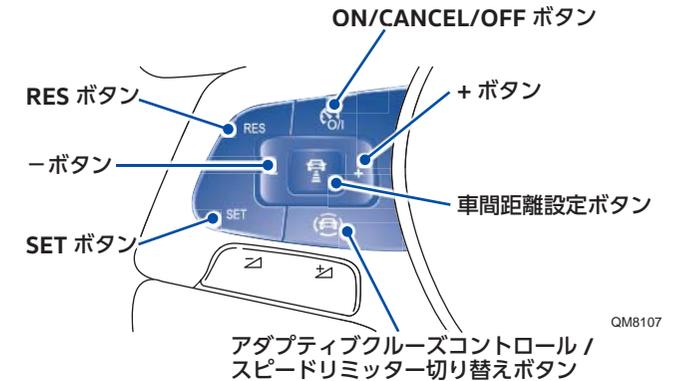
### アドバイス

運転状態、空調の要否によって適切なドライビングプロファイルを選択してください。

## アダプティブクルーズコントロールシステム “ACC”

レーダーセンサーで先行車との車間距離を測定して一定に維持し、設定した速度を上限に自動で加減速を行います。

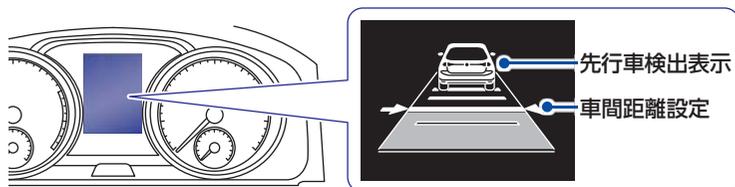
アダプティブクルーズコントロールシステムは、マルチファンクションステアリングホイール左側のボタンで操作します。



アダプティブクルーズコントロールシステムが作動しているときは、コンビネーションメーターのディスプレイに作動状態が表示されます。

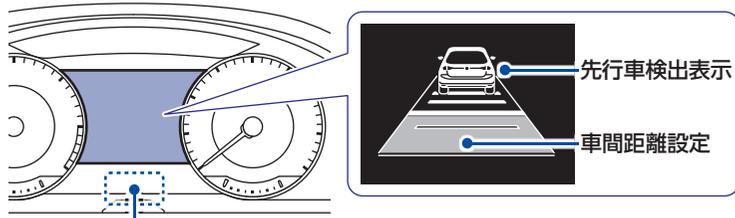
先行車検出表示・・・先行車を検出しているときに表示します。  
車間距離設定・・・現在の車間距離設定を表示します。

### アナログメーター



Q0076

### Active Info Display



他の機能を表示している際の表示位置

QM4036

他の機能（ナビゲーションシステム等）を表示させている場合は、ディスプレイ中央下部に小さく表示されます。

### アドバイス

- ・車間距離設定は、ハイライトの範囲が狭いほど短く、広いほど長くなります。
- ・Active Info Display の場合、ディスプレイメニューの「表示」から「ドライバーアシストシステム」を選択することにより、左側丸型メーター部に作動状態を表示させることもできます。

### 操作手順

- 1 ON/CANCEL/OFF ボタン  を押し、システムを ON（スタンバイ状態※）にします。
- 2 設定したい車速まで加速または減速し、SET ボタンを押します。
- 3 車間距離設定ボタン  を押し、車間距離を設定します。車間距離は 5 段階で調整することができ、最短⇒短⇒中⇒長⇒最長の順に切り替わります。

システムが作動すると、設定した速度を上限に自動で加減速を行い、先行車を検知すると、設定した車間距離に制御します。

※：システムが ON で、車速の自動制御が行われていない状態です。設定車速や車間距離設定を変更することができます。

### 設定車速の換えかた

システム作動中は、以下の方法で設定車速を変更することができます。

- RES ボタンを押すと、設定車速が 1km/h ずつ上がります。  
+ ボタンを押すと、設定車速が 10km/h ずつ上がります。
- SET ボタンを押すと、設定車速が 1km/h ずつ下がります。  
- ボタンを押すと、設定車速が 10km/h ずつ下がります。

### 車間距離設定の換えかた

車間距離設定ボタン  を押します。車間距離は 5 段階で調整することができ、最短⇒短⇒中⇒長⇒最長の順に切り替わります。

### システムの一時停止のしかた

以下の方法で、システムを一時停止することができます。システムを一時停止すると、システムの作動は停止しますが設定車速は保存されます。

- ON/CANCEL/OFF ボタン  を押すか、もしくはブレーキペダルを踏みます。
- 一時的に操作を止めた後、以前設定した車速に戻すには、RES ボタンを押します。

### システムの停止のしかた

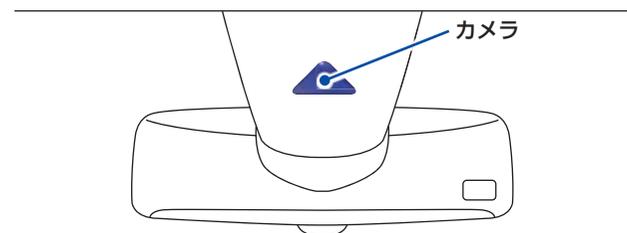
以下の方法で、システムを停止することができます。このとき、設定車速も消去されます。

- ON/CANCEL/OFF ボタン  を長押しします。
- システムを一時的に OFF にしているときは、ON/CANCEL/OFF ボタン  を短く押します。

## レーンキープアシストシステム “Lane Assist”

フロントガラス上部に設置されたカメラにより走行中の車線をモニタリングし、運転者が意図しない車線の逸脱を検知すると、自動的にステアリングを補正したり、ステアリングを振動させて注意を促します。

約 65km/h 以上で走行中に作動します。

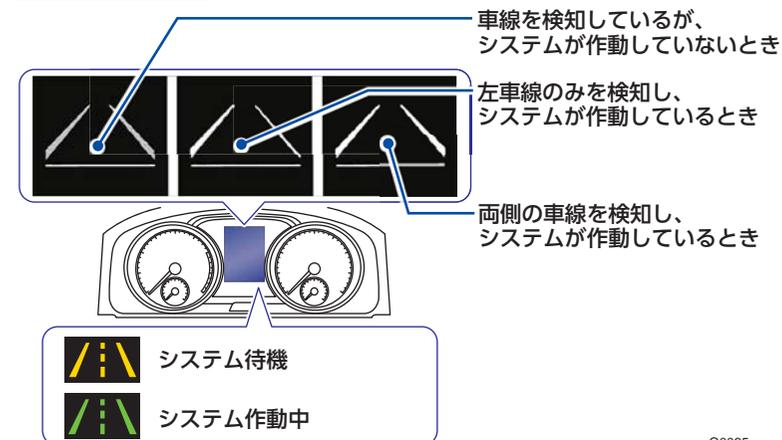


Q0034

コンビネーションメーターのディスプレイおよび表示灯でレーンキープアシストシステム “Lane Assist” の作動状態が表示されます。

- 線の色が薄い : 車線を検知していないとき
- 線が細く色が濃い : 車線を検知しているが、システムが作動していないとき
- 線が太く色が濃い : 車線を検知し、システムが作動しているとき

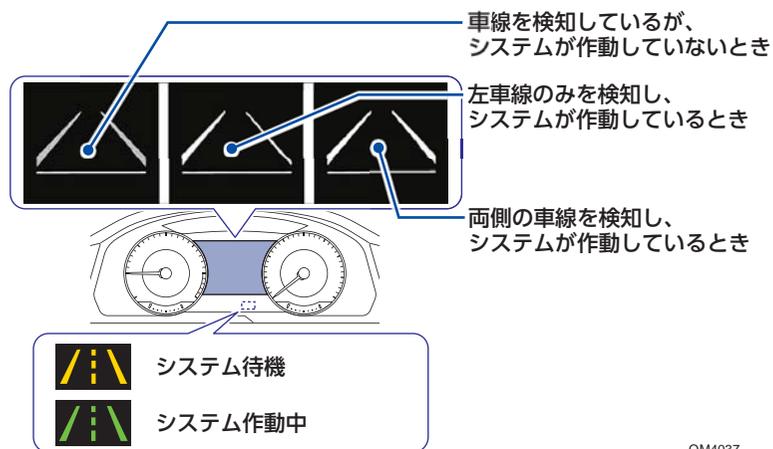
### アナログメーター



Q0035

安全に関する警告や、システムの作動の詳細は、取扱説明書に記載されています。

## Active Info Display



QM4037

## アドバイス

Active Info Display の場合、ディスプレイメニューの「表示」から「ドライバーアシストシステム」を選択することにより、左側丸型メーター部に作動状態を表示させることもできます。

## レーンキープアシスト“Lane Assist”の機能停止のしかた

操作  
手順

- 1 ディスプレイの「MENU」を選択します。
- 2 ディスプレイの「車両」を選択します。
- 3 ディスプレイの「設定」を選択します。
- 4 「ドライバーアシスト」の“Lane Assist”で「作動」のチェックボックス  を外します。

コンビネーションメーターの表示灯が消灯し、レーンキープアシストシステム“Lane Assist”をOFFにすることができます。

## 渋滞時追従支援システム “Traffic Assist”

渋滞時追従支援システム “Traffic Assist” は、レーンキープアシスト “Lane Assist” とアダプティブクルーズコントロール “ACC” が連動した機能です。渋滞の最後尾など、停止している車両の後ろで停止するまで減速し、先行車の動きを検知して再発進します。

この機能は、以下の条件下において機能します。

- レーンキープアシスト “Lane Assist” がオンになっている
- アダプティブクルーズコントロール “ACC” が作動している
- 車両が左右の車線を検知している
- 車速が 60km/h 以下

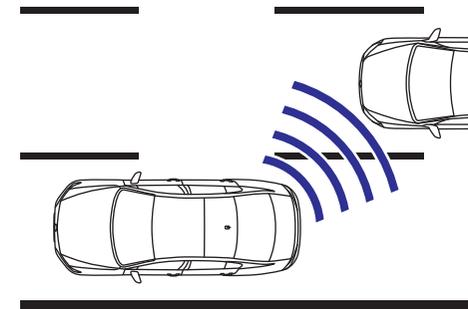
### 渋滞時追従支援システム “Traffic Assist” の機能停止のしかた

#### 操作 手順

- 1 ディスプレイの「MENU」を選択します。
- 2 ディスプレイの「車両」を選択します。
- 3 ディスプレイの「設定」を選択します。
- 4 「ドライバーアシスト」の “Lane Assist” で「アダプティブレーンガイド」のチェックボックス  を外します。

## ブラインドスポットディテクション (後方死角検知機能)

ブラインドスポットディテクション（後方死角検知機能）は、リアバンパーの左右に取り付けられたレーダーセンサーで、車両後方をモニターします。車両斜め後ろの死角エリアに車両が走行していることを検知すると、ドアミラー内の警告灯が点灯します。車両が検知された車線側に、ドライバーがウインカーを作動させると警告灯が点滅に切り替わり、ドライバーに注意を促します。この機能は、15km/h 以上で作動します。



QM3038

### ブラインドスポットディテクション（後方死角検知機能）の機能停止のしかた

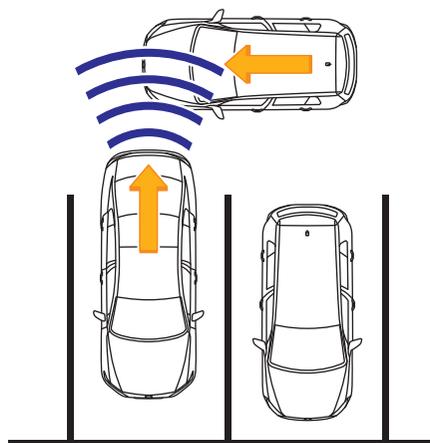
#### 操作 手順

- 1 ディスプレイの「MENU」を選択します。
- 2 ディスプレイの「車両」を選択します。
- 3 ディスプレイの「設定」を選択します。
- 4 「ドライバーアシスト」の “ブラインドスポットディテクション” で「作動」のチェックボックス  を外します。

安全に関する警告や、システムの作動の詳細は、取扱説明書に記載されています。

## リヤトラフィックアラート (後退時警告・衝突軽減ブレーキ機能)

リヤトラフィックアラート(後退時警告・衝突軽減ブレーキ機能)は、リヤバンパーに取り付けられたレーダーセンサーで、後方を横切る車両をモニターし、駐車場から後退で発進する際、衝突の危険性があると、警告音・警告灯によりドライバーに注意を促します。警告を促してもドライバーが車両を停止せず、さらに衝突の危険性が高まると、システムが自動的にブレーキを作動させます。この機能は、後退時 12km/h 以下で作動します。



QM3039

## リヤトラフィックアラート(後退時警告・衝突軽減ブレーキ機能)の機能停止のしかた

### 操作 手順

- 1 ディスプレイの「MENU」を選択します。
- 2 ディスプレイの「車両」を選択します。
- 3 ディスプレイの「設定」を選択します。
- 4 「Park Assist」の“リヤトラフィックアラート”で「作動」のチェックボックス  を外します。

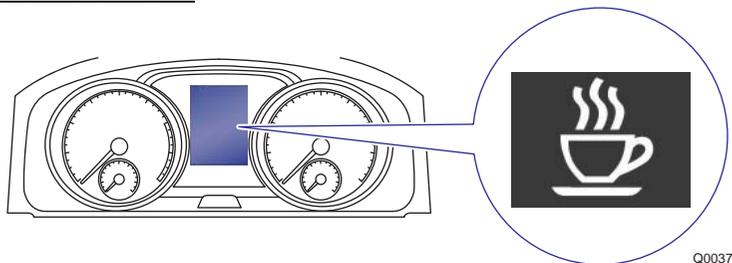
## ドライバー疲労検知システム “Fatigue Detection System”

ドライバーの運転パターンをモニタリングし、疲労や眠気による急なステアリング操作など、通常の運転パターンと異なる動きを検知すると、コンビネーションメーターのディスプレイにメッセージを表示すると同時にブザーで休憩を促します。

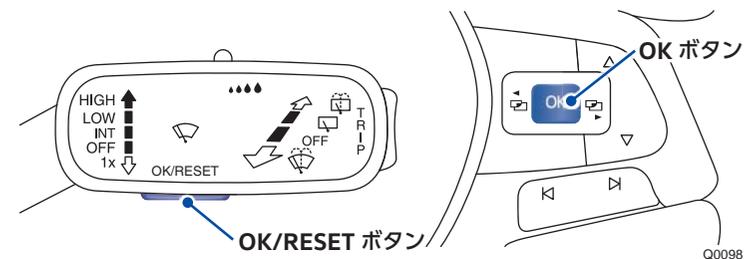
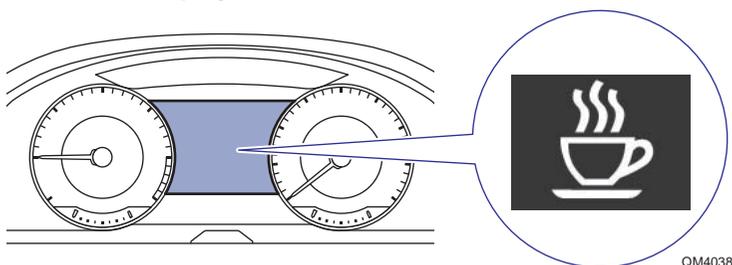
運転パターンのモニタリングは、約 60km/h～約 200km/h で走行中に行われます。

コンビネーションメーターのディスプレイに表示されたメッセージは、ウインドーワイパーレバーの「OK/RESET」ボタンまたはマルチファンクションステアリングホイールの「OK」ボタンを押すとOFFにすることができます。

### アナログメーター



### Active Info Display



### ドライバー疲労検知システム“Fatigue Detection System”の機能停止のしかた

#### 操作 手順

- 1 ディスプレイの「MENU」を選択します。
- 2 ディスプレイの「車両」を選択します。
- 3 ディスプレイの「設定」を選択します。
- 4 「ドライバーアシスト」の疲労検知システムで「作動」のチェックボックスの  を外します。

ドライバー疲労検知システム“Fatigue Detection System”をOFFにすることができます。

## プリクラッシュブレーキシステム“Front Assist” (歩行者検知対応シティエマージェンシーブレーキ機能付)

衝突のおそれがあるとき、ドライバーに注意を促したり自動的に減速したりします。

レーダーセンサーで先行車や歩行者を検知し、衝突の危険性があると、警告音・警告灯によりドライバーに注意を促します。同時に、制動距離を少しでも短くするため、ブレーキ圧を高めスタンバイ状態を保持します。

警告を促してもドライバーが減速せず、さらに衝突の危険性が高まると、システムが自動的に車両を減速させて衝突の被害を軽減します。

### シティエマージェンシーブレーキ機能

30km/h 未満での走行中にはシティエマージェンシーブレーキ機能が作動し、自動的にブレーキを作動させて危険を回避、あるいは衝突の被害を軽減します。

### 歩行者検知システム

65km/h 未満での走行中には歩行者検知システムが作動し、自動的にフルブレーキを作動させて危険を回避、あるいは衝突の被害を軽減します。

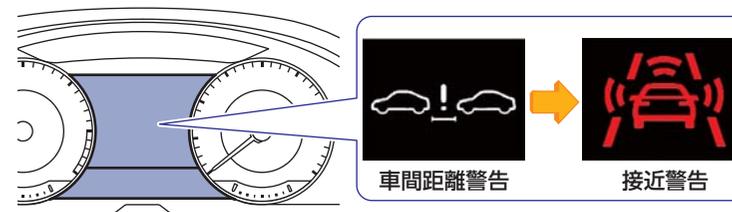
コンビネーションメーターのディスプレイに表示されたメッセージは、ウインドーワイパーレバーの「OK/RESET」ボタンまたはマルチファンクションステアリングホイールの「OK」ボタンを押すとOFFにすることができます。

### アナログメーター



Q0077

### Active Info Display



QM4043

### プリクラッシュブレーキシステム“Front Assist”の機能停止のしかた

#### 操作 手順

- 1 ディスプレイの「MENU」を選択します。
- 2 ディスプレイの「車両」を選択します。
- 3 ディスプレイの「設定」を選択します。
- 4 「ドライバーアシスト」の“Front Assist (プリクラッシュブレーキシステム)”で「作動」、「事前警告」、「車間警告の表示」をそれぞれOFFにできます。

安全に関する警告や、システムの作動の詳細は、取扱説明書に記載されています。

## ESC(エレクトロニックスタビリティコントロール)

タイヤがスリップする危険性を減らし、走行安定性を高めます。ESC (エレクトロニックスタビリティコントロール) には、以下の機能が組み込まれています。

- ABS (アンチロックブレーキングシステム)  
ブレーキをかけたとき、車輪がロックするのを防いで車両の操縦安定性を確保します。
- BAS (ブレーキアシストシステム)  
ドライバーが急ブレーキなどでブレーキペダルを早く踏み込んだとき、ブレーキ圧を高めることで短い距離で停車することを補助します。
- ASR (トラクションコントロールシステム)  
発進時や加速時のホイールの空転を抑え、安定した加速を補助します。
- XDS (エレクトロニックディファレンシャルロックシステム)  
直進中、空転した駆動輪にブレーキをかけ、他の駆動輪に出力を伝達します。  
高速カーブ走行時、内側の前輪にブレーキをかけて空転を防ぎ、車両の操縦安定性を確保します。

## ESC/ASR の機能の切り替え

### インフォテイメントシステムによる切り替え

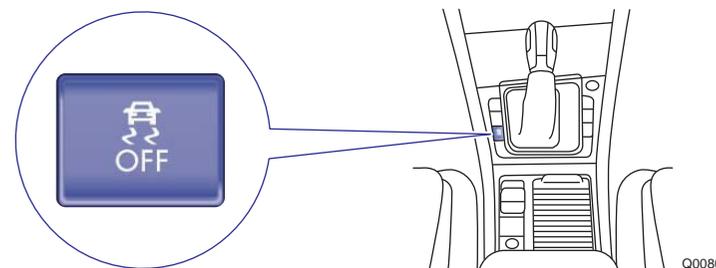
#### 操作 手順

- 1 ディスプレイの「MENU」を選択します。
- 2 ディスプレイの「車両」を選択します。
- 3 ディスプレイの「設定」を選択します。
- 4 「ESC システム」で ESC、ESC Sport (ESC のスポーツモード) および ASR の機能の ON/OFF を切り替えることができます。

### センターコンソールのボタンによる切り替え

ぬかるみから脱出するときなどは、ASR を停止する必要があります。ASR の機能を切り替える場合は、センターコンソール下部のボタンを押します。

ASR の状態を切り替えると、現在の状態がインフォテイメントシステムのディスプレイに表示されます。



以下のように ASR の機能が切り替わります。

ボタン操作	Golf R	Golf R 以外
約 1 秒間押します	ASR 機能が OFF になり、ESC Sport が ON になります	ASR 機能が OFF になります
3 秒以上押し続けます	ESC 付 ASR 機能が OFF になります	ASR 機能が OFF になり、ESC Sport が ON になります
もう一度押します	ESC 付 ASR 機能が ON になります	

## プロアクティブ・オキュパント・プロテクション

事故の可能性を予測し、早い段階で乗員保護機能の作動に備えるシステムです。

急制動や極端なオーバーステア / アンダーステアによって発生しうる事故の可能性を検出すると、即座にシートベルトのテンションを高めます。

同時にウィンドーを閉じ、万が一の衝突が起きた際、各エアバッグが最大限の効力を発揮できるように備えるシステムです。

プロアクティブ・オキュパント・プロテクションは、約 30km/h 以上で走行中に作動します。

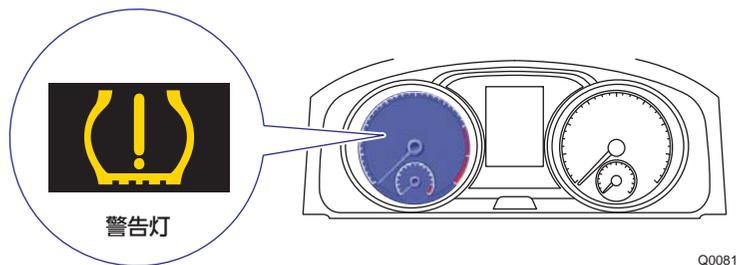
安全に関する警告や、システムの作動の詳細は、取扱説明書に記載されています。

## タイヤモニタリングシステム

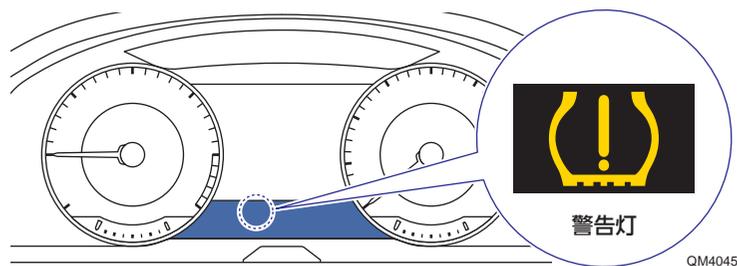
パンクのおそれがあるときなどに警告灯を点灯させてお知らせします。

警告灯が点灯したときはすみやかに安全な場所に停車し、4輪のタイヤ空気圧を点検してください。

### アナログメーター



### Active Info Display



## タイヤモニタリングシステムの設定のしかた

タイヤ空気圧を調整したり、タイヤまたはホイールを交換したときは、システムを正しく作動させるため、タイヤモニタリングシステムを設定しなおしてください。

### 操作 手順

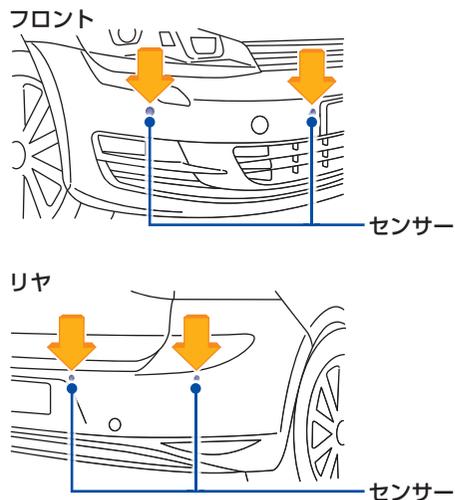
- 1 ディスプレイの「MENU」を選択します。
- 2 ディスプレイの「車両」を選択します。
- 3 ディスプレイの「設定」を選択します。
- 4 「タイヤ」の“タイヤ空気圧警告灯”で「SET」を押します。

現在のタイヤ空気圧を基準値にして、タイヤモニタリングシステムの設定が完了します。

## パークディスタンスコントロール

フロントバンパーおよびリアバンパーに取り付けられたセンサーによって、障害物への接近を知らせることでドライバーを支援するシステムです。

前進時および後退時に障害物に近づいて衝突の恐れがある場合、自動的にブレーキを作動させ衝突の回避または衝突の被害を軽減させます。

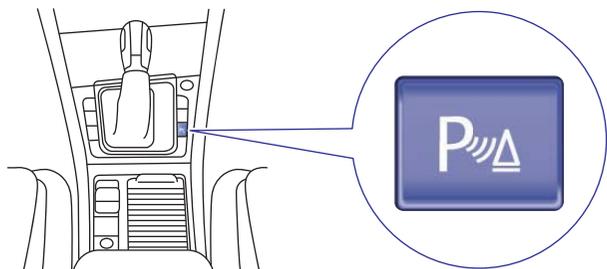


Q0097

以下のときに作動します。

- セレクターレバーを「R」にしたとき
- 車両が後退したとき
- 車両前方にある障害物に、低速で接近しているとき

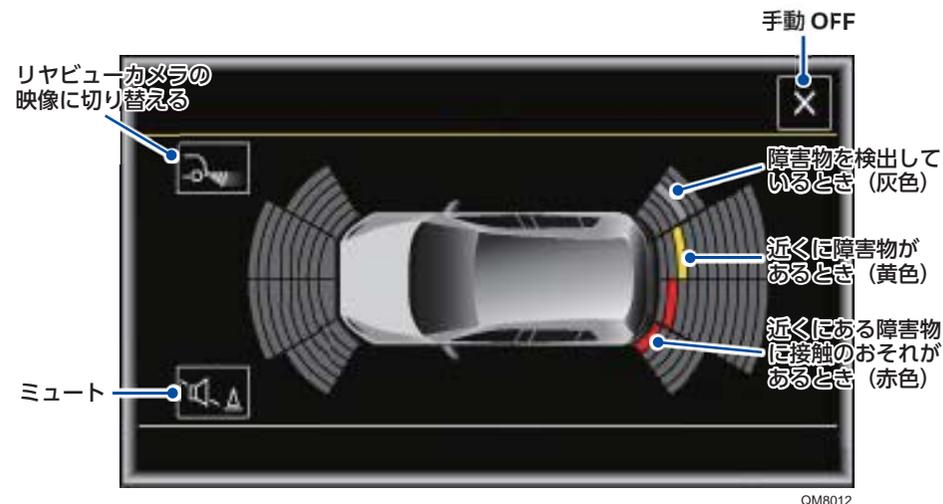
また、センターコンソール下部のボタンを押すと、手動で作動 / 非作動を切り替えることができます。



Q0083

障害物に近づくとピッピッピッピッという警告音が鳴り、インフォテイメントシステムのディスプレイに黄色い表示がおおよその距離と角度で表示されます。

さらに障害物に近づくと、ピーという警告音が鳴り続け、ディスプレイには赤色で表示されます。



QM8012

### パークディスタンスコントロールの設定のしかた

#### 操作手順

- 1 ディスプレイの「MENU」を選択します。
- 2 ディスプレイの「車両」を選択します。
- 3 ディスプレイの「設定」を選択します。
- 4 「Park Assist」の「パークディスタンスコントロール」で、パークディスタンスコントロールの自動 ON の設定や警告音の音量の調整などができます。

安全に関する警告や、システムの作動の詳細は、取扱説明書に記載されています。

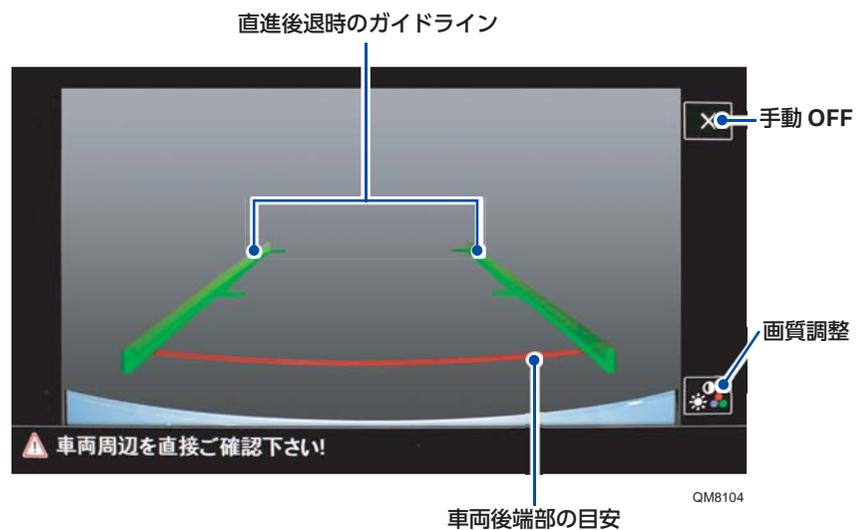
## リヤビューカメラ “Rear Assist”

後退時、インフォテインメントシステムのディスプレイに後方の状況を表示して、ドライバーの後方視界を支援します。

カメラはテールゲートのエンブレム内部に格納されています。

セレクターレバーを“R”にすると、自動的にディスプレイに表示されます。

セレクターレバーを“R”以外にすると、表示が消えます。



フォルクスワーゲン車は、全車種／モデルにおいて日々開発が進められ、進化を遂げています。このため、各車両における装備、仕様、技術に関する内容について随時変更される場合がありますので、あらかじめご了承ください。本書での車両の装備、外観、性能、寸法、車重、消費電力、規格、機能に関する記述はすべて、編集時点での内容となります。一部、本書の発行時点では未導入となる仕様、または特定の国にのみ供給される仕様があります。このような理由による記載内容、図等の違いについては、あらかじめご了承ください。

本書の複製、コピー、翻訳は、その一部であっても、書面によるフォルクスワーゲングループ ジャパン 株式会社の承認がない限り許可されません。

すべての著作権はフォルクスワーゲングループ ジャパン 株式会社に帰属します。本書は予告なく改訂される場合があります。

Printed in Japan



本書は、無塩素漂白パルプを使用しています。

発行：2019年9月  
印刷：2019年9月  
発行番号：201.5J2.GT7.70